

■GPA制度について

GPA(Grade Point Average／グレードポイントアベレージの略)による成績評価制度とは、授業科目ごとの成績に対して、4.0～0.0のグレードポイントに置き換えて、1単位あたりの平均を数値により表したものです。学習成果を測るものさしとして、国内外で広く利用されている成績評価制度です。学修状況や学習成果を総合的に判断し、適切な履修計画を立て、その学習への取り組みに役立つように、また教員による履修指導等にも役立てることを目的としています。

【GPAの算出式】

GPAは、合格した科目だけでなく、履修登録をしているすべての科目(履修放棄した科目も含む)の成績に対し、4.0～0.0のポイントを付与し、総履修登録単位数で割った値です。

成績評価	合格					不合格
	秀	優	良	可	認	不可
評価(点)	100～90	89～80	79～70	69～60	—	59以下
グレードポイント	4.0	3.0	2.0	1.0	対象外	0.0

※認:認定科目として単位を認定するが、卒業要件単位数に含めないもの及び他大学などで履修した科目の単位を本学の単位として認めたもの

$$\text{GPA} = \frac{\text{秀の修得単位数} \times 4.0 + \text{優の修得単位数} \times 3.0 + \text{良の修得単位数} \times 2.0 + \text{可の修得単位数} \times 1.0 + \text{不可の修得単位数} \times 0.0}{\text{履修登録したすべての単位数の総和}}$$

※GPAは、小数点第1位までとし、第2位以下は四捨五入します。

【学期・学年・累積GPA】

GPAには、当該学期(1学期又は2学期)の履修登録科目の成績だけを対象として算出する学期ごとのGPA、年間を通しての成績を対象とする学年GPA及び入学時からの全ての履修登録科目の成績を対象として算出する累積GPAの3種類があります。

【GPAの公開方法】

学期・学年・累積GPAを学生ポータルサイト及び保証人宛てに通知する「学業成績通知票」に記載します。現時点では、就職活動等で使用する「成績証明書」には記載しておりません。

【履修登録取り消し期間】

GPAは、履修登録をしているすべての科目が算定の対象となります。履修登録変更期間のほか、「履修登録取り消し期間」を設定しており、この期間中に履修登録の取り消しがされなければ、履修登録科目がGPA算出対象科目として確定します。

【GPAの活用】

担任などによる個別の学習指導や奨学金、褒賞学生の選定基準に活用されます。

【学習支援指導】

前学期のGPAを含めた累積GPAが1.5未満の場合には、教務課職員と面談を行います。

【学習指導及び退学勧告】

前学期のGPAが1.0未満の場合は、学生担任による面談と指導を行います。GPAが2期連続して1.0未満の場合は、保護者又は保証人に通知され、希望により保護者又は保証人と学生担任との面談と指導を行います。GPAが3期連続して1.0未満の場合は、学科長が面接を行います。その結果によっては、退学勧告される場合もあります。

【履修登録単位数上限の緩和】

前学期のGPAが3.0以上の場合は、年間の履修登録単位数の上限が緩和されます。